

H ファミリービジネスのリーダーになる



今、欧米ではファミリービジネス(同族経営)の継続的な好業績が注目され、その成功法が研究されています。これらの研究成果を踏まえ、成功するファミリービジネスのための高い能力を養い、繁栄と継続のための具体的なプランを立て、実行する事がこのゼミナールの目的です。参加者との対話や実習を通して、ビジネスとファミリーのかかわり方を考え、自身の成長目標を設定し、繁栄と永続のための仕組みづくりを行います。二世、三世経営者(後継者)に特に勧めする、参加型の特別ゼミナールです。

第1回 ファミリービジネスとコミュニケーション

ファミリービジネスはなぜ強いのか? ビジネスファミリー内で起こりがちな問題とは? 世界で成功しているファミリービジネスは、その問題をどう解決しているのか?
ファミリービジネスの企業価値は、ファミリーのコミュニケーション能力で決まります。事前のアセスメント結果を踏まえ自社とファミリーのコミュニケーションの課題と対策を見出します。

第3回 繁栄と継続のプランニング

ファミリービジネスの繁栄と継続のための仕組み、ファミリー会議、事業継承計画、取締役会の機能化を考えます。
オーナーシップ、スチュワードシップなど、世界の成功したオーナーファミリーが持つ哲学を学びます。
ファミリービジネスのリーダーとして事業を承継するために必要な、自己のキャリアプランを立案します。

第2回 ファミリーの文化

家訓、クレド、ファミリー憲章など、ビジョンや使命、価値観を言葉にすることで方向性を明確にし、絆を強め、ガバナンスを高めることができます。
これらをどのように活用し、毎日の活動に落とし込むかを学びます。
エクササイズを通して、自分自身、ファミリー、ビジネスのビジョン、ミッション、価値観を言語化します。

第4回 フォローアップ

第3回の1ヵ月後に開催し、それまでの成果を確認し、更なる目標を設定します。
エクササイズを通して、変化と確信に関する新しい視点を得ます。

講師 PROFILE



WellSpring(ウエルスプリング) 代表 武井 一喜氏

1956年 名古屋に生まれる。
慶應義塾大学経済学部卒業。
コロンビア大学ビジネススクール経営学修士(MBA)。
NLP研究所認定マスタープラクティショナー、トレーナー・トレーニング修了。
世界青年会議所 認定トレーナー。米国FFI(Family Firm Institute)会員。

キャラクター商品メーカーを経て、家業の寝具製造卸会社に勤務。基幹業務システム設計導入、ライセンスブランド導入、リストラプラン策定・実施、新規事業プロジェクト「ワンズオウン」の立上げ、4代目社長。その後IT関連の起業に参加。
2003年WellSpringを設立し、二世経営者の事業継承サポートを中心にコンサルティング、研修、講演、コーチング、執筆活動を行っている。
六本木ヒルズ・アーテリジェントスクールで毎月「仕事に使えるNLP入門」講座を開催。
ホームページ: <http://www.wellspring.co.jp>

開催概要

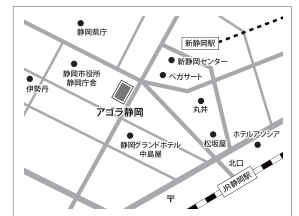
開催日 第1回/9月10日(水) 第2回/9月17日(水)
第3回/9月24日(水) 第4回/10月22日(水)
時間 10:00~17:00 (開場9:30)
※昼休憩1時間含む
会場 アゴラ静岡 7階 会議室
定員 20名(先着順)
参加費 無料
申込期限 平成20年8月20日(水)

【申込方法】

下記申込欄に必要事項をご記入のうえ、事務局宛にFAX
いただくか、静岡銀行本支店窓口にご持参ください。

【お問い合わせ】

Shizuginship 事務局
TEL: 0120-190749 FAX: 054-344-1681
E-mail: shizuginship@jp.shizugin.com



参加申込欄

FAX: 054-344-1681

参加者	役職	会員企業名
A	()	
B	()	連絡先 () -
備考		お取引店 支店

※ご記入いただいた個人情報は、本ゼミナールの運営のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。なお、参加者名・役職・会員企業名は参加者名簿に記載させていただきます。
※毎週金曜日に前日までのお申込に対し、受付確認メールを登録アドレス宛に送信します。

銀行使用欄

③ 受付日

受付者

店番

CIF番号

詳細 & プログラム

《背景》

イケア、L・L・ビーン、アルファロメオ、エルメス、キッコーマンなど、世界的に活躍する企業も、地元で根付いて家族で経営する商店も、実は同じ構造があります。それは「ファミリービジネス」としての共通点です。

ファミリービジネスは、創業者一族が事業を所有し、経営に参加し、次の世代へと伝えていく、一般企業にはない独自の構造で成り立っているのです。

家族、親族が同じビジネスにかかわるファミリービジネスには、一般企業以上に意見の相違や葛藤がおきがちです。それは、ファミリービジネスは、企業とファミリーが、オーナーシップ(事業の所有)を介して複雑にからみ合い、互いに影響しあうシステムを形成するためです。

感情的な問題は、どのファミリーにもあるものです。健康的なファミリービジネスは、親族内に起きている感情的な問題を抱えながらも、それらの問題を互いに解消し、ビジネスはビジネスとして話し合う、高い使命感とコミュニケーション能力を備えています。

創業から二世、三世の時代に進むにつれ、ファミリー企業は兄弟経営の時代、従兄弟経営の時代へと進んでいきます。組織や親族などとの関係は、創業時以上に複雑になり、ビジネス環境は変化するため、後継者には創業者以上の高い能力が必要になります。

一方でファミリービジネスには、通常の企業では成し得ない長期的な繁栄や独自の強みを生かした経営が可能です。近年欧米では、ファミリービジネスは一般企業より高い業績を上げ、独自の成長を続ける存在として注目を集めています。その源泉は、創業者一族のビジョンと、コミュニケーション能力に裏づけされた高い問題解決力にあります。

※アメリカのFFI(Family firm Institute)・・・

経営系、組織論系、心理学系の大学教授、銀行家や保険業、弁護士や会計士、ファミリーの力学を扱うセラピストなど、ファミリービジネスへのアドバイスにかかわるプロフェッショナルが集まる、20年以上の歴史がある組織です。ヨーロッパやアメリカのビジネススクールで盛んになっているファミリービジネスの研究成果に加え、FFIでも、ファミリービジネスの繁栄と持続の力を高める、さまざまな方法論が開発されています。

■このような経営者にお勧めします

- 会長・社長(父親)と意見が合わず、言い争いが絶えない。
- 実力はあるのに、会長・社長(父親)に、一人前として認められていない。
- 「自分には父親のような人脈や行動力はない。」と感じている。
- 新しいアイデアを会社に持ち込むと、いつも空回りしてしまう。
- 世代交代に関して、自分からは言い出せずに困っている。
- 社長に就任したものの、幹部は相変わらず会長(父親)の指示で動いている。
- 会長(父親)の兄弟(叔父)の処遇に困っている。
- 長年にわたって繁栄するファミリービジネスの基盤を作りたい。

■目的とねらい

欧米でのファミリービジネスの研究成果や日本の経営環境を踏まえ、現在の問題を解決し、成功するファミリービジネスのための高い能力を養い、繁栄と永続のための具体的なプランを立て、実践への確信を得る事がこのプログラムの目的です。

- ビジネスシステムとファミリーシステムの統合体としてのファミリービジネスの特性を理解すること。
- ファミリービジネスのリーダーとしてのコミュニケーションスキルを向上させ、ファミリーの問題解決能力を高めること。
- ファミリービジネスとしてのビジョン、ミッションを言語化すること。
- ファミリービジネスとしてのファミリーの現状を分析し、今後の課題を明確にすること。
- ファミリービジネスのオーナー経営者として、個人が習得すべき能力を明確にし、キャリアプランを立てること。
- ファミリービジネス永続のための仕組みづくりをプランすること。

■特徴

- 欧米のファミリービジネス研究の最新理論を踏まえ、成功するファミリービジネスのエッセンスを伝える。
- 参加者の個人の特性、企業の背景に合わせたキャリアプランを立案する。
- 最新の心理学スキル、NLPをふんだんに用いている。
- 頭で理解するだけでなく、実習を通して「腑に落ちる」体験を促す。
- 組織のリーダーとして、メンバーの意欲を高めるコミュニケーション手法を学び、体得する。
- プログラム期間中の講師との電話相談が可能。(要：Eメールでの予約)
- 各回 10:00～17:00

■効果

- ビジネスファミリー内の問題(親子、兄弟、嫁、姑など)を改善する。
- 実際の仕事上の問題、課題を実習に投入することで、問題に対する理解が深まり、解決策を見出すことができる。
- 実習をガイドする体験、観察する体験から、相手の状況を把握する能力を育成する。
- 言語以外のメッセージを読み取る能力が高まる。
- 自分自身の更なる可能性に気づき、チームの能力向上を促進する。
- 同じ立場の参加者同士でサポートしあう関係を築くことができる。
- 世代を超えて永続するビジネスのための仕組みを作る。

プログラム

事前課題	
RQアセスメントシートの記入	質問表に回答する（設問数35 選択回答式） 参加者本人、ファミリーメンバー（匿名可）

第1回 ファミリービジネスとコミュニケーション

	項目	内容
午前	1. プログラムについて	プログラムの目的、自己紹介、NLPについて、効果的な学び方、グランドルール、参加者の目標設定
	2. ファミリービジネスとは ■講義	ビジネスファミリー内で起きがちな問題とは？ なぜそれが起きるのか？ 世界で成功しているファミリービジネスは、その問題をどう解決しているのか？ ファミリービジネスに対する欧米での新しい認識、好業績を続けるファミリービジネスの状況、最新の学会情報などファミリービジネスの3つの輪モデル、3次元発達モデル、家系図分析などを解説
	3. RQによるファミリー診断 ■講義、分析、発表	事前課題の結果を分析、 ファミリーの現状と課題を発見する
午後	4. 第一歩は聴く能力を高めること ■解説と実習	ファミリービジネスの基礎能力、聴く技術を習得 ラポール、VAK、バックトラッキング、ミラーリング
	5. 相手の立場に立つことで問題の本質を知る ■解説と実習	ポジションチェンジで多面的な認知能力を養成 問題の相手の立場で考える
	6. 次回までの課題の設定 ■実習、発表	目標設定のフォーマット 8FC を使い、次回までの課題を設定、発表
	7. まとめ、Q&A	まとめとQ&A、気づき、発見の共有
	宿題 家系図を作る	

第2回 ファミリーの文化

午前	8. 前回からの気づき、発見、本日の目標 ■発表とフィードバック	前回からの気づき、発見、本日の目標を共有 参加者からのアドバイス、講師のアドバイス
	9. 肯定的な意図 ■解説、デモンストレーション	なぜ腹が立つのか？ なぜやる気がなくなるのか？ 否定的な行動や感情を起こすパーツの肯定的な意図を見出すと、新たな解決法も見えてくる

午後	10. ニューロロジカルレベル ■解説、エクササイズ	自分は何者か？ 自分の使命は何か？ 何を大切にするか？ ニューロロジカルレベルの解説 個人、組織の信念・価値観、ミッション、ビジョン エクササイズ：ニューロロジカルレベルの統一
	11. ファミリーの文化 ■実習： 文化、ミッション、ビジョンの言語化	ワークシートを用いてファミリーの文化、価値観、ミッション、ビジョンを言語化する 発表とフィードバック
	12. 次回までの課題の設定 ■実習、発表	目標設定のフォーマット 8F()を使い、次回までの課題を設定、発表
	13. まとめ、Q&A	まとめとQ&A、気づき、発見の共有
宿題：自分の履歴書を書く		

第3回 繁栄と継続のプランニング

午前	14. 前回からの気づき、発見、本日の目標 ■発表とフィードバック	前回からの気づき、発見、本日の目標を共有 参加者からのアドバイス、講師のアドバイス
	15. 繁栄と継続のプランニング ■講義 ■エクササイズ スポンサーシップメッセージ	200年続くファミリービジネスを設計する ファミリービジネスの繁栄と継続のための仕組みづくり ファミリー会議、事業承継計画、フィランソロピー、オーナーシップ、スチュワードシップ、スポンサーシップ
午後	16. 事業承継計画の策定 ■実習、発表	ワークシートに基づき、今後10年間の計画を立てる
	17. 冒険の旅立ち ■実習：冒険の旅立ち	ファミリービジネスのリーダーとして冒険の旅の全体像を俯瞰し、天の声を体験し、境界線(悪魔)を守護者(リソース)に変える
	18. まとめ、Q&A	学びを振り返り、成長を確認する。 ファミリービジネスリーダーとしての自分が、明日からの仕事において、周りにどのような変化を起こしていくかを明確にする

フォローアップ

	19. 前回からの気づき、発見の共有	前回からの気づき、発見、本日の目標を共有 参加者からのアドバイス、講師のアドバイス
	20. 変化と学習のレベル ■実習：変化と学習のレベル	変化を起こそう 変化にはレベルがある。「変化と学習のレベル」モデルによって、変化の各レベルを理解し、現在の課題に必要な変化を見出す。